

# ほんだ かんだ

NO.137

発行：神明福祉園  
〒121-0057  
足立区神明南2-6-18 神明障がい福祉施設内  
電話：03-5682-5370  
Fax：03-5682-5665

## 日帰旅行

9/19

当日は天気がよく気持ちの良い環境の中で  
デイズニerlandを満喫する事が出来ました。



皆でパレードを見たり、船に乗ったり、カントリーベアシーアター、フィルハーマジックなどを楽しみ、カリブの海賊に乗ったりもしました。中でも全員で見学をしたハロウィン

のパレードは最前列で見ることが出来て皆さん大迫力の演奏に目が釘づけでした！  
お土産を買う際もハロウィン限定の商品があり、購入の際も欲しいものだからで頭を悩まされながら皆さん欲しいものを購入し、嬉しそうに帰宅されました。



夢の世界での  
ひととき  
楽しい思い出は  
いつまでも

## 宿泊旅行

9/25~

10/9~

### ①②グループ

1日目に訪れた鉄道博物館では目の前にある沢山の列車に目を奪われ、お気に入りの列車に乗って昔の車両の空間を楽しまれたり、鉄道の歴史に彩られたジオラマが動いている姿を目で追い、楽しまれている方も居ました。



花園フォレストではご家族へのお土産にスイーツを選んだり、暑かった事もあり自身で食べるアイスをすごい勢いで口に運んで満足そうにしている方もたくさんいました。

2日目の見学先の小江戸川越では江戸の雰囲気を楽しみました。外国人旅行者もたくさんいて、普段では味わえない空間を存分に楽しんできました。



### ③④グループ

1日目は川の博物館に行き館内を見学したり、広々とした敷地内の散歩を楽しみました。普段は日々の体重を気にかけ少なめの食事をしている皆さんも、この日ばかりはボリューム満点のお弁当をぺろりとたいらげ、デザートもしっかり召し上がっていました。



2日目の鉄道博物館では電車や乗り物が好きな方が多く、皆さんバーチャル体験や電車に乗ったり、歴史に彩られたジオラマ(模型)を見て楽しまれていました。また長瀬では風がとても心地よく、川辺を歩いて雄大な景色を味わってきました。



2014.11.9  
EWF  
ひかりちゃん  
まつり

福祉園の今年の出し物は、昨年に引き続き「音楽班」と「調理班」に分かれての発表でした。

「音楽班」はチーム名を「Sing-May j. (シン・メイ ジェイ)」と名付け、『Let It Go』ありのままです(アナと雪の女王)の合奏とダンスを行いました。また、今回は音楽療法の鈴木講師にも協力していただき、生のピアノ伴奏と共に発表を行いました。本番では、お客さんが一緒に歌ってくれたこともあり、練習以上の完成度となりました。



「調理班」の出し物は「変わりポップコーン」。「変わり」と言うくらいなので、「梅こぶ茶・わさびや明太子のふりかけ・粉末のアップルティーやお味噌汁・ジュースのもと」など普段では味わえない珍しいものばかりでした。実際に試作品を作り、味のプラカードとコック帽で客席をまわり、皆様にも試食をしていただきましたが、どの味も「おいしい」と言う感想でした。特に「梅こぶ茶」味は、調理班もおすすめの味です。興味を持たれた方ぜひお試しください。



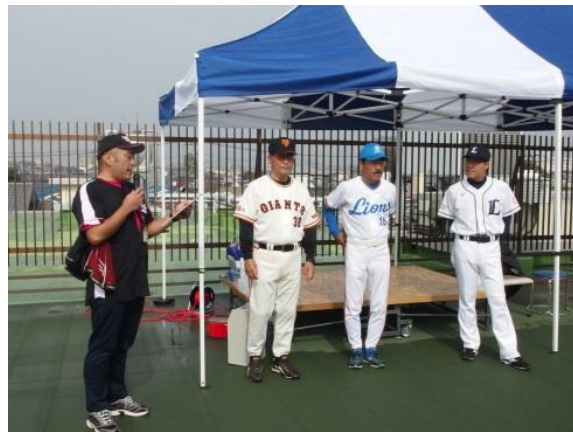
人と人が  
出会い  
つながる場所

施設祭では今年度も復興支援に力を入れ、「EWF 復興」と題して3つのブースを設けました。

まず、復興マーケットでは東北の施設の自主生産品や野菜などを販売しました。新鮮野菜は毎年人気で開店と同時にほぼ売り切ってしまう状態でした。

復興ベースボールではプロ野球品の未次利光さん、松沼久博さん、松沼雅之さん3名を招待し、ストラックアウトやサイン会などを実施し、イベントを盛り上げていただきました。

復興食堂では岩手県からホタテ、秋田県からきりたんぼなどを仕入れその場で調理して提供をしました。たくさんの方に購入していただき食堂も賑わい全て売ることができました。



神明障がい福祉施設  
施設長 渡邊 正人

師走・衆議院選挙と慌ただしさが一層感じられます。また、気温の寒暖の差が大きく風邪を引かれる皆様が多くなっています。年越しを無事に迎えられるよう健康には十分気をつけたいですね。

次年度の事業予算は厳しい状況、まさに厳冬期といえますが、知恵と工夫と努力により乗り切りたいと考えています。何よりも皆様のご理解とご協力が必要になります。信頼される施設づくりを常に心がけすすめてさせていただきます。

